

IDE高等教育研究フォーラム

共催： IDE 大学協会・千葉大学・国立教育政策研究所

2012年2月22日（水） 午後1:00-4:00 学術情報センタービル

大学教育のアウトカム評価 — 国際的趨勢と日本の課題

大学教育の質的改革はいま最大の課題です。それに応じて、大学教育の成果（アウトカム）を測定しようとする動きも目立ってきました。すでにアメリカではそうした動きが具体化し、OECDでは「AHELOプロジェクト」の試行が進んでいます。大学教育の何を、どう評価するのか、それはどの程度可能なのか。そうした点を、AHELO専門家会議を機会に来日された専門家と、日本の参加者のお話しをもとに考えます。

話題提供

- 「大学教育のアウトカム評価— 動向と問題点」
金子元久（国立大学財務・経営センター）
- 「アメリカの大学教育評価と大学改革」 通訳つき
P. Ewell（全米大学経営センター）
- 「AHELOプロジェクトの現段階」 通訳つき
H. Coates（ACER-オーストラリア教育研究審議会—調査部長）
- 「AHELOの工学分野アウトカム評価試行に参加して」
岸本 喜久雄（東京工業大学）

司会：深堀聡子（国立教育政策研究所）

会 場：学術総合センター 2階会議室（千代田区一ツ橋2-1-2）

参加費：1,000円 ※IDE個人会員（維持・学生）千葉大学教職員は無料
参加費は当日会場受付にてお支払ください。

申込方法：件名「2/22 フォーラム参加申込」として本文には、次の①～⑥を記載の上、
Eメールでお申込ください。

- ①氏名 ②氏名カナ ③所属機関名 ④所属部署名・役職等（学生の方は学年）
⑤メールアドレス ⑥個人会員の方は、区分「維持」「学生」、個人会員
以外の方は「一般」

申込先アドレス：ide201202@ide-web.net

申込締切：定員になり次第、締め切らせていただきます。

※詳細は、IDE大学協会ホームページ（<http://www.ide-web.net/>）をご覧ください。